

そんけい すべき ムスリム の みなさま!

ぜんこの しゆ (スバーナワター) は、つぎの ように つげて おられます。

「アッラー に とどく のは それら の にく でも、 それら の ち でも ない。 あなたが た の とくしん が とどく。……」¹ よげんしゃ ムハンマド (かれ の うえ に しゆくふくと へいあん あれ) は、 ハディース の なか で つぎ の ように かたっています。

「アダム の しそん は、 ぎせいを ささげる ひ に、 アッラー の た め に かちく を ぎせいに する こ と いじょう に アッラー に とり たいせつ な こ と は おこなわない」。²

しんあい なる ムスリム の みなさま!

クルバン とは、 かみ との しんみつさ、 アッラー に ちかづく た め の どりよく、 しんじん を ふかめたい との ねがい、 そして おんちよう の うけとりて と なる よう はげむ こ と を いみ します。

クルバン とは、 ちゅうじつ で ある こ と、 ほか の なにか や だれか より も、 ぜんこの アッラー (スバーナワター) を ゆうせん する こ と です。

クルバン とは、 ふくじゅう を いみ し、 しんこうしゃ で あれば じぶん の ざいさん も あいする もの も、 すべて を よろこんで さしだす こ と を しめ して います。

クルバン は、 わたしたち の しゆ (スバーナワター) が あたえて くださった むすう の しゆくふく に かんしゃ し、 また それら の かち を りかい する こ と を いみ します。 その た め に は、 にんげん の がんばらう や よくぼう、 どんよくさ や ごうよくさに くれせず、 アッラー (スバーナワター) と わたしたち の あいだ の しょうがい を とりのぞく こ と が ひつよう です。

しんあい なる しんこうしゃ の みなさま!

クルバン は また、 どうほうあいの かんかく を はぐくみ、 たがいに たすけあい、 れんたい する せいしん を たかめる こ と でも あります。 しんこうしゃ の あいだ に こころ の かけはし を きずき、 じぶん の くに で こんきゅう している ひとびと だけ で は なく、 せかいじゅう の、 よくあつ され、 しいたげら れて いる すべて の ひとびと の きぼう の ひかり と なる こ と です。 わたしたち が ぎせいに する かちく の とりぶん とは、 わたしたち が たべて しょうひ する もの で は なく、 わたしたち が あたえる べき もの です。 この てん に ついて わたしたち の よげんしゃ (かれ の うえ に しゆくふくと へいあん あれ) は、 ぎせいに ささげ た かちく の なに が のこつて いる か を たずね た と き、 わたしたち の はは アーイシャ (しゆ の ごまんえつ あれ) が 「かた の ほか は なに も ありませ ん」と こたえ と、 「それは、 かた いが い は すべて のこつて

¹ Hajj, 22/37

² Tirmidhi, Adahi, 1

いるということだ³とおうじました。

しんあいなるムスリムのみなさま！

トルコしゅうむちょうざいだんは、だいにんをたててクルバンのイバーダをおこないたいごじんのかたのために、れいねんどおりわたしたちのだいきぼなしゅうだんでのほうしをおこないます。「クルバンをわかちあおう、きょうだいしまいとてをとりあおう」をあいことばに、せかいじゅうのこんきゅうしゃへのクルバンのしょくにくはいふのみならず、みなさまのぜんいからなるじぜんのぶんぱいもおこないます。みなさまからおあずかりしたぎせいのかちくは、イスラームのてじゅんにしたがってただしく、とうめいせいのたかいほうしきでとちくされ、よくあつされたぎせいしゃのひとびとやこんきゅうしているひとびとにみなさまのおなまえにおいてはいふされます。このようにしてわたしたちのどうほうあいはずまり、くらくしずんだところにもイードのよろこびとしあわせが、インシャアッラーとどくことでしょう。このばをおかりして、おあつまりのみなさまもこのじぜんのキャラバンにおまねきしたいとおもいます。どうぞとうざいだんのとりくみにごさんかください。アッラー（スプハーナワターラー）がすこやかでへいあんな、こうふくなイードをむかえさせてくださいますように。

³ Tirmidhi, Sifat al-Qiyamah, 33.